

超音波バスとは

湯の中で鳴っている大音量の超音波は皮膚表面からカラダに入って行き、
筋肉や骨などで吸収され、温熱エネルギーに変換されます。

この現象が皮膚表面から熱を伝えていく温浴による温熱効果に加え、
通常の温浴ではなかなか温度上昇できない、**骨格筋の深い場所や
関節の深いところ、インナーマッスルなどの温度を上昇させます。**

この温度上昇は10分の入浴で、ふつうのお風呂やジェットバスやジャグジーなど
超音波が小さいお風呂に比べ、皮膚から3cm中に入ったところで
約1℃高い1.6℃となり、温度上昇に起因した様々な生理反応を生みます。

免疫力向上

冷え性予防

疲労回復